

生活機能向上研修 「ACP について」

～ACP の概念・必要性・普及への取り組み～

超高齢社会において、「リビングウィル」や「アドバンス・ケア・プランニング」ACP: Advance Care Planning (以下 ACPと略)など高齢者の意思決定支援が、人生の最終段階における医療、在宅療養ケアの質の向上を図る上で重要であると考えております。

ACPへの支援は、職種を超えた共通機能、協働作業であり患者を取り巻く様々な職種が、意思表示のプロセスをチームで支えて行く仕組みが必要であります。

今回、「ACP」について、先進的に取り組まれている広島県医師会より広島県医師会常任理事 小笠原英敬先生、広島県地域保健対策協議会「終末期医療のあり方検討専門委員会」委員長 本家好文先生、前広島県医師会常任理事 有田健一先生、を講師としてお迎えし、ACPの概念と必要性について、立ち上げから現在までの広島県における取り組みについてご講演いただきます。

京都府における ACP推進への取り組みを考えるうえで、大変役立つ講演内容です。医師をはじめ医療や介護にかかわる多くの皆様には是非、ご出席をいただきたいと思います。

講師

小笠原 英敬 先生 広島県医師会常任理事

本家 好文 先生 広島県地域保健対策協議会「終末期医療のあり方検討専門委員会」委員長
広島県緩和ケア支援センター長

有田 健一 先生 広島県地域保健対策協議会「終末期医療のあり方検討専門委員会」委員長
前広島県医師会常任理事

とき

27年7月25日(土)

午後2:00～4:00

ところ

京都府医師会館3階 310会議室

対象

医師、看護職、医療や介護にかかわる多職種

定員

200名

参加費

無料

申込み

京都医報（巻末のサポートセンター通信）、FAX 情報、
当ご案内の裏面にございます「講座申込用紙」、
ホームページの専用申し込みフォームにご記入頂き、お申し込みください。

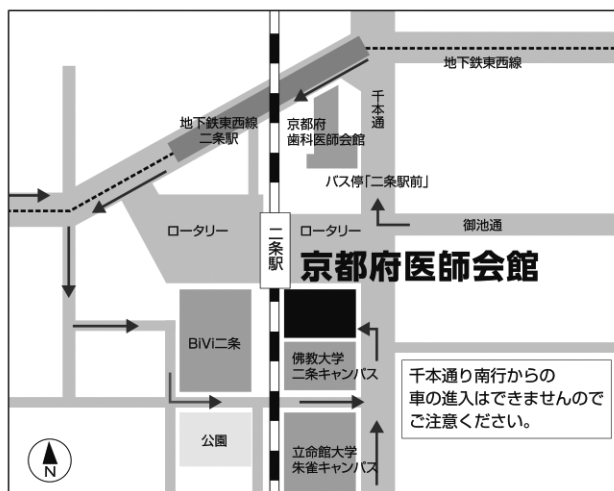
生活機能向上研修 「ACP について」

講座申込用紙

FAX : (075) 354-6074

所属地区	
氏名	
医療機関名	
電話番号	
FAX番号	

会場



※駐車場に限りがございます。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ホーム
ページ

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
専用申込み

<http://www.kyoto.med.or.jp/member/support/>

メール

zaitaku@kyoto.med.or.jp